

各教科の勉強方法を紹介します。

今回は国語の勉強方法です。「勉強方法がわからない」という悩みを持っている人が多いと思います。これからの君たちにとって貴重な情報となるでしょう。



国語の勉強 ここが大切

本年国語科は、「わかる喜びを求めて」というテーマを掲げています。本や文章を読み、その内容がわかってくると、何よりもおもしろい。そして新しい自分に出会うことができます。生活の中で文章と出会うことが少なくなっていないですか。新しい自分との出会いは、まず国語から。そして言葉の獲得から。

(1) 教科書を繰り返して読む。

教科書にはいい文章が載っています。繰り返し読むことで、作者の言いたいことが自然に伝わってきます。

(2) 語句の意味を調べる。

辞典を指示がなくても使う。

また、出てきた漢字の読み、書きは自分でプリントがなくても練習する。

(3) 授業中の質問に対しては、必ず自分の答えを出す。

他の人の答えをうのみにしない。答えの丸暗記をして安心しない。教科書に書き込みをする。

(4) 教科書に書き込みをする。

気がついたことをメモする。

段落ごと、大切だと思ったところに、一箇所だけ線を引く。

(5) 黒板を写すことだけが授業ではない。

自分がわかりやすいノート作りをする。

(6) 新聞・本を読む

私たちの日常生活がいかに狭いかを知ることができる。



市高に入学してはや一ヶ月。そろそろ慣れてきて

緊張感も薄まってきた頃です。

でもこういう時期が非常に危険でもあります。

交通事故も慣れた頃に起こります。油断大敵です。

来週は服装指導習慣です。

もう一度気持ちを引き締めて学校生活を見直してみよう！

「自律と自立」ができる高校生になろう

え？意味がわからない？すぐ辞書をひけ！

